

「 岐阜県発日本一、世界一 ~12月~ 」

スポーツ健康課 スポーツ振興担当

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第45回全日本学生室内テニス選手権大会 男子シングルス	2位	H20.12.6	神谷 慎 (明治大2年)	岩野田中卒	見事予選を勝ち上がり、本戦でも勢いよく勝ち進んだが、決勝では相手の強烈なストロークに苦戦し、惜しくも優勝を逃したが、県勢として初の準優勝となった。(京都府長岡京市:西山公園体育館)
第39回松本浅間選抜スピードスケート競技大会 男子1000m	1位	H20.12.7	中嶋 敬春 (十六銀行)		2位と0.1秒差の1分12秒57をマークし、見事初優勝を決めた。 (長野県松本市:浅間温泉国際スケートセンター)
第69回全日本女子ホッケー選手権大会	1位	H20.12.7	ソニー宮 BRAVIA Ladies		安定した守備と速いパス回しで流れをつくり、後半4分と17分に得点し、粘るコカ・コーラウエストを突き放し、3年連続11回目の優勝を飾った。 (奈良県天理市:親里ホッケー場)
第61回全日本フェンシング選手権大会					
男子エペ個人	2位	H20.12.12	伊藤 祐樹 (大垣信用金庫)		予選を3勝1敗の好成績で通過し、決勝トーナメントでも思い切りの良い攻撃で初の決勝進出を決めたが、惜しくも優勝を逃した。 (新潟県北蒲原郡:聖籠町総合体育館)
女子エペ団体	2位	H20.12.13	朝日大学	{ 田村麻里子 岩田華奈 福田美香子	決勝では硬さが目立ち、要所でポイントを落とし惜敗したものの、準優勝獲得となった。(同上)
女子サーブル個人	2位	H20.12.14	中山 セイラ (大垣共立銀行)		悲願の優勝をかけての決勝戦であったが、僅か1点差で惜敗し、4年連続の準優勝となった。(同上)
	3位		堀 知嘉子 (大阪市信用金庫)	大垣南高卒	準決勝で、優勝した相手(熊谷)に12-15で敗れ、3位に終わったものの、善戦した。(同上)
男子サーブル団体	2位		岐阜クラブ	{ 長良将史 西脇一徳 浅野慎允 上野豪史	3年ぶり2度目の優勝を目指したが、強豪警視庁の壁は厚く、惜しくも2位となった。(同上)
第36回全日本空手道選手権大会 男子組手個人	1位	H20.12.14	松久 功 (エヌケーシー)	岐南工高卒	決勝戦を8-3で快勝し、見事2連覇を達成した。(東京都千代田区:日本武道館)
第77回全日本スピードスケート選手権大会					
男子500m	1位	H20.12.17	中嶋 敬春 (十六銀行)		500mは37秒08で優勝したが、1500mは惜しくも2位に終わった。 (群馬県渋川市:群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク)
男子1500m	2位	H20.12.18			
第27回全日本コンバインド大会 成年男子	3位	H20.12.21	永井 秀昭 (岐阜日野自動車)		ジャンプ競技同点3位の北村をクロスカントリー競技で抜くことができず、惜しくも3位となった。(北海道名寄市:名寄市ピヤシリシャンツェ)
第15回静岡室内オープン・アーチェリー大会	1位	H20.12.21	山田 彰 (トーカイ)		589点で優勝を決めると共に、自身の持つ日本記録を2年ぶりに更新した。 (静岡県浜松市:浜松アリーナ)
第35回全日本スプリントスピードスケート選手権大会	3位	H20.12.30	中嶋 敬春 (十六銀行)		500mで1日目の記録を0.05秒上回る35秒90をマークし、トータル144.510で初日の総合3位を守った。これにより、世界スプリントへの代表を決めた。 (山梨県富士吉田市:富士急ハイランドセイコオーバル)